



7月2日に日本武道館で行われた「第40回全日本女子学生剣道選手権大会」で、旧伊達町出身の佐久間陽子さん（筑波大3年）が、見事初優勝を遂げました。

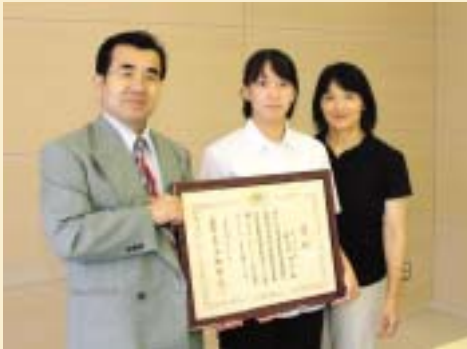
夏休みで帰省した彼女に、剣道との出会いや魅力などについてお聞きしました。



優勝したときの気持ちは？

ずっと目指していた大会だったので嬉しいです。

毎回のように応援に来てくれた両親や大学関係者はもちろん、小中学校からずっとお世話になった恵迪館の先生など、色



【写真上】小中学生時代に稽古を積んだ恵迪館で、道場の後輩たちに囲まれる佐久間さん。  
【写真右】8月9日に、母の英子さん（右）とともに市役所を訪れ、仁志田市長に優勝を報告。

## Human ひと ズームアップ

第40回全日本女子学生  
剣道選手権優勝

佐久間陽子さん

んな人に喜んでいただいたので、さらに嬉しくなりました。大会では、どんな気持ちで戦いましたか？

勝負が雑にならないようにというのを心がけつつ、一試合一試合勝てるように、思い切っ

て楽しんで戦いました。

剣道との出会いと魅力  
2歳上の兄が剣道をやってたのがきっかけで、小学1年生のときをはじめました。いまま

で剣道を続けてきて、くじけたことはありません。

私にとっての剣道の魅力は、相手と向き合ったときの緊張感ですかね。試合の前は相手のことや作戦を考えますが、試合中は頭で考えるより体が先に動く感じ。一本が決まったときは、「ああ、決まった!」という

感じですかね。

中学卒業後、親元を離れて女子剣道の名門左沢高校（山形県）に進学されたそうですが、高校時代の思い出は？

高校時代は、先生の自宅兼合宿所で過ごしました。朝5時半に起床して6時に練習。授業を受けて、夕方4時からまた練習という毎日でした。

自分が求めてきた場所だったので、やめたいと思うことはなかったし、今思えば楽しかったです。

剣道を学ぶ子どもたちに一言

自分でひとつ何か打ち込めることがあれば、何でも最後までやり通すことができると思います。みんな一杯稽古を積んでい

ると思いますが、課題を持った稽古が結果につながると思っています。目標を持って頑張ってください。

### 伊達市・福島県保原土木事務所から 水質事故に関するお願い

#### 水質事故とは...

川に油や科学薬品、農薬などが流れ出すことです。これらが川に流れだると、水が臭くなったり、魚が死んだり、水が飲めなくなったりします。また、油の場合、量が多いと火災の恐れもあります。



#### 水質事故の傾向...

伊達地方では、非常に多くの水質事故が発生しており、その内容は給油所での操作ミスや自動車事故による油流出、一般家庭のホームタンクや台所の排水、事業所などの管理ミス、農薬などの不法投棄が原因となるケースがあります。このような少しの不注意から水質事故につながる事が多いので、日頃の点検や心がけて水質事故を防ぎましょう。

水質事故処理対策に要した費用は**原因者の負担**となります。

水質事故が発生もしくは発見したら直ちに近隣の国や県の機関・市町村役場・消防署・警察署へご連絡ください。